



### (3) お客様からの要望に応え、簡単につぶせる外箱にリニューアル！

ハウス食品では、輸送時の箱のつぶれを防ぐため、箱上部にはこれまで切り口を設けておりませんでした。お客様から、「捨てる際に箱がつぶしにくい」との声を受け、箱上部の左右に切れ込みを入れることで使用後につぶしやすくする工夫を施しました（図の赤丸内点線部分。実際には赤い点線はございません）。



## ■ 包材使用量の削減効果

### パッケージのサイズダウンで年間30.9 t のプラスチック、135.0 t の紙資源を削減

今回のレンジ対応パウチと外箱（紙箱）のサイズダウンにより、物流時の段ボールの包材使用量の削減も可能になりました。これにより、咖喱屋シリーズでは、年間30.9tのプラスチック、135.0tの紙資源の使用量を削減見込み※2です。

	プラスチック		紙	
	パウチ	外箱	段ボール	
削減資源量(t) ※3	30.9	28.0	107.0	

※2：2023年度の咖喱屋シリーズハウス食品販売数量より試算。

※3：現行に使用しているパウチ・パッケージ・段ボールの使用重量をもとにハウス食品が試算

今後は咖喱屋シリーズに限らず、今回の開発でサイズダウンしたレンジ対応パウチを、2025年8月までを目標に、順次レトルト製品に採用することで、包材使用量削減の取り組みを推進してまいります。

## ■ ブランドの取り組み・展望

### No.1ブランドだからこそ、レトルトカレーの“当たり前”を更新していく

咖喱屋シリーズは、レトルトカレー市場で販売金額22年連続No.1（\*）のロングセラーブランドであり、これからのレトルトの当たり前を作り上げていくブランドでありたいと考えています。

これからもお客様に未永くご愛顧いただけるよう、レトルトの簡便さ・美味しさに加えて、環境配慮という新たな当たり前を提供してまいります。

（\*）出典：(株)イメージ SRI/SRI+ 月次データ レトルトカレー市場、

SRI期間：2002年1月～2016年12月 累計販売金額、SRI+期間：2017年1月～2023年12月 累計販売金額

## ■ 製品概要

### ● 製品名／内容量：

咖喱屋カレー <甘口> <中辛> <辛口> <大辛> / 180 g

咖喱屋チキンカレー <中辛> / 180 g

咖喱屋ポークカレー <中辛> / 180 g

咖喱屋コクデミカレー <中辛> / 180 g

咖喱屋キーマカレー <中辛> / 150 g

咖喱屋ハヤシ / 180 g

### ● 価格：オープン価格（税別参考小売価格163円）

### ● 発売日：2024年8月12日より順次切り替え

### ● 発売地区：全国

・「咖喱屋カレー」ブランドサイト（8月7日更新予定）

URL：<https://housefoods.jp/products/special/cyc/index.html>